

授業科目名	教育学		授業形態	講義	配当学期	1年（前期）
担当教員名	北岡裕也 落合慶之 中村侑造 岨香織 古田文	単位数	2単位	時間数	30時間	
授業概要 学習目標	<p>〔授業概要〕 教育とは何かを考え、セラピストとして必要な対人関係構築のためのスキルを学ぶ また、後進の育成のために必要な対人援助に関して考える。</p> <p>〔学習目標〕 教育とは何かを理解する。 人間と教育について身近な問題を通して、自分の頭で考え自分の言葉で発信することの役割を理解する。</p>					
授業回数	授業内容					
第 1 回	概論 なぜ教育学を学修するのか				〔北岡〕	
第 2 回	ティーチングについて①				〔中村侑〕	
第 3 回	ティーチングについて②				〔中村侑〕	
第 4 回	コーチングについて①				〔北岡〕	
第 5 回	コーチングについて②				〔北岡〕	
第 6 回	情報リテラシー①				〔北岡〕	
第 7 回	情報リテラシー②				〔北岡〕	
第 8 回	ストレスマネジメントについて				〔中村侑〕	
第 9 回	教育評価：評価の目的・対象・主体、教育目標との関連性				〔落合〕	
第 10 回	ルーブリック評価の作成：どのような視点で評価をするか？されたいか？				〔落合〕	
第 11 回	模擬授業①				〔落合〕	
第 12 回	模擬授業②				〔落合〕	
第 13 回	模擬授業③				〔落合〕	
第 14 回	障害と特別支援教育 「伝える・伝わる」				〔岨〕	
第 15 回	障害と特別支援教育 「伝わりやすい言葉の選び方」				〔古田〕	
評価方法	レポート・ワークシート等の提出物（100％）で評価を行います。					
教科書 参考図書	<p>〔教科書〕 新しい教育評価入門 [増補版]（有斐閣コンパクト, 2022） インストラクショナルデザインの道具箱101（北大路書房, 2016）</p>					
履修上の 留意点	グループワークを多く取り入れますので、積極的な態度で参加してください。					
メッセージ	セラピストとして、対人援助技術者としての必要なコミュニケーション能力を高め、障害をもった人、その家族への適切な説明ができる医療人としてのベースを作り上げてください。					